



笑顔まんかい通信



北九州市介護支援ボランティア事業情報お届け便 第 6 号 (平成 27 年春号)

アンケートへのご協力・ご感想、ありがとうございました！

今年 3 月末現在、ボランティアとして 1,386 名の方が登録され、受入施設も 235 箇所になっています。昨年末から今年 2 月にかけて実施したアンケートには、登録者の約半数にあたる 657 名の方から回答をいただきました。また、「笑顔まんかいポイント手帳」に本事業への感想を書いて提出された方もおられます。

アンケートには、事業の周知と受入施設をもっと増やし活動の場を広げてほしいとの意欲的な声も寄せられました。いただいた貴重なご意見は、今後の講座や事業運営に活かしたいと考えています。

実際に活動した方は 806 人！
うち 226 人は年間 25 回以上
活動されています



26 年は活動を行いましたか？

- ①行った (608 人)
- ②行わなかった (37 人)

登録以前にボランティア活動をしていましたか？

- ①していた (487 人)
- ②登録後始めた (113 人)

活動を広げるためには、どのようなことが必要と感じますか？

- 1 位 活動に役立つ情報などを定期的な提供してほしい
- 2 位 ポイントが付く活動の対象範囲を拡大してほしい
- 3 位 定期的にボランティア向けの研修を実施してほしい

どのような活動を行いましたか？



- 1 位 レクリエーションの補助
(折り紙・囲碁将棋・麻雀など)
- 2 位 施設職員と共に行う補助的な活動
(入浴後ドライヤー、洗濯物タオルたたみ、縫いもの、車いす清掃・整備、園芸など)
- 3 位 掃除・衣類整理の補助
- 4 位 話し相手
- 5 位 芸能等の披露



ボランティアに登録して生活上の変化などがありましたか？

- 1 位 ボランティアの仲間や友人ができた
- 2 位 人の役に立っているという実感を得られた
- 3 位 日々の生活に張り合いが出てきた

本事業の総合的な評価

- ①よい (390 人)
- ②どちらかというといよい (165 人)
- ③どちらかというといよくない (15 人)
- ④よくない (2 人)

みなさんからのコメント

- 施設の方々が感謝して下さるので頑張っている。
- 自分の行動が良いか悪いか分からず不安。
もっと研修、実習の場を設けてほしい。
- 毎日の生活にメリハリができ、身だしなみや周囲に気を配る習慣がついた。
- 【他県に引っ越した方から】北九州市は高齢者にも参加できる場があってやさしい街であることを離れて分かった。地域で支えるボランティアが頑張っていると思う。

第4回 施設見学・ボランティア体験会 ～ 高齢者複合施設 ふれあいの里とばた ～

26年度4回目の施設見学・体験会を、2月26日に高齢者複合施設ふれあいの里とばた（戸畑区）にて開催しました。

こちらの施設には、特別養護老人ホーム、ケアハウスを含む複数の施設があり、宮田副主任より施設ごとの介護レベルの違いや特徴の説明、活動後のボランティアの感想も交えながら活動内容が紹介されました。その後、生活相談員の小田さんのご案内で館内を見学し、当日のイベント「お誕生日会」では入居者の方とお茶等をいただきながら話し相手の体験をしました。

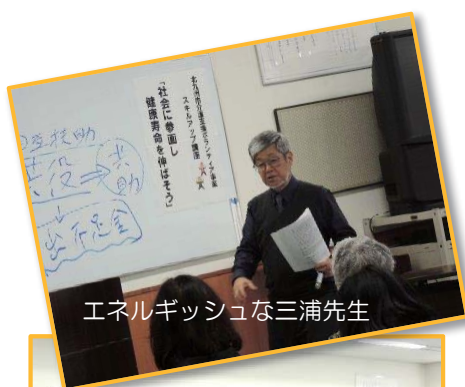
参加者からは、話し相手やレク活動をされているボランティアの体験談に「声かけのきっかけが難しいと思っていたが、話しかけられるまで横に座っているだけでも良いと聞きホッとした。その場に自然にいられることに慣れたい。」との感想が寄せられ、今後の活動の参考になったようです。

この施設見学・ボランティア体験会は今年度も4回開催しますので、まだ活動を始めきっかけがつかめない方はぜひご参加ください。開催にご協力いただける施設も随時募集しています。



オリエンテーションに集中！真剣です！

スキルアップ講座「社会に参画し、健康寿命を伸ばそう」を開催！



エネルギーな三浦先生

元気に日常生活を過ごすには何をすればいいのか、生涯学習通信「風の便り」編集長の三浦清一郎氏をお招きした講座を2月24日に開催し30名が参加しました。

日本人の健康寿命^{*}は、男性は70.4歳、女性は73.6歳と平均寿命に比べると約9～13年短いことをご存知でしょうか。

子育てや定年退職後、急激に人間関係の絆ややり甲斐を失い、社会から孤立した「無用人」にならないためのポイントと、ボランティアの目的が、従来の「他者のため」の奉仕という発想から「自分のため」の生き甲斐と絆づくりに変わっていることをお話しいただきました。

先生はマイクがいないほどの大きな声で、時に笑いを誘いながらお話をされ、90分が短く感じられる講座でした。

「行くところない・やることない・会う人がいない」になっていませんか？

^{*}健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間のこと

【発行・問合せ・申込先】 ※お電話は、火曜～土曜 8:30～17:15 にお願ひします。

社会福祉法人 北九州市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター

TEL : 093 (881) 6500 FAX : 093 (881) 9680

ホームページアドレス <http://www.kitac-shakyo.or.jp/>